

News Release

日本カーバイド工業 早月工場に石井隆一富山県知事が来工

2020年3月16日(月)、石井隆一富山県知事が日本カーバイド工業株式会社(本社・東京都港区、代表取締役社長・松尾時雄)のマザー工場である早月工場(富山県滑川市)に来工されました。石井知事は、「『とやま未来創生』企業の地方移転・拠点強化促進計画」に基づく施設整備計画の認定及び助成金の交付を受け、2017年に開所した「研究開発センター」で、研究拠点を集約したことによる成果でもある「図柄入りナンバープレート用フィルム」や「レーザーマーキングラベル」の開発の様子を見学したほか、当社の技術である「空中ディスプレイ用リフレクター」を使った空中UIクレーンゲーム機を操作し、空中ディスプレイを実際に体感されました。



空中ディスプレイのデモ機を体感する石井知事



研究員より説明を受ける石井知事

石井隆一富山県知事コメント

- ・ 3年前に研究開発センターが完成して、ぜひ一度拝見したいと思っていた。開放感がありつつ、研究者の皆さんがコミュニケーションも取りやすいという印象を受けた。研究拠点を集約したことで、様々なシナジー効果が出ているということを伺い、大変嬉しい。
- ・ (空中ディスプレイについて)想像以上にリアルで鮮明な映像に驚いた。アミューズメントで活用されそうであるし、また、新型コロナウイルスの影響により、ボタンなどに直接触れたくないというニーズが高まる中、空中ディスプレイで操作ができるような仕組みの活用はますます期待されるだろう。夢のある技術であると感じた。
- ・ UターンやIターンなどで、若い人に富山に来てもらうには、魅力ある企業があることと、子育ての環境が整っていることが重要で、県としてもその支援に取り組んでいる。日本カーバイド工業は新しい研究開発センターでインターンシップを実施し、その中から入社される方が増えているということで、大変心強く感じた。
- ・ 様々な魅力的な取り組みをしていることを伺い、日本カーバイド工業がますます発展し、富山の活性化にこれからも寄与してほしい。

当社代表取締役社長・松尾時雄コメント

- ・ 当社は「『とやま未来創生』企業の地方移転・拠点強化促進計画」に基づく施設整備計画の認定及び助成金の交付を受けているが、その助成金をどのように活かしているかを石井知事に実際にご覧いただき、3年間の成果をご確認いただくことができた。富山で研究を続けていく励みになった。

【会社概要】

名称 : 日本カーバイド工業株式会社 (英文名称 NIPPON CARBIDE INDUSTRIES CO.,INC.)
所在地 : 〒108-8466 東京都港区港南 2-16-2
HP : <https://www.carbide.co.jp/>
代表者 : 代表取締役社長 松尾時雄
設立 : 1935(昭和10)年10月8日
資本金 : 7,034,055,242 円
株式 : 東証一部上場
従業員数 : 連結 3,475 名 単体 468 名 (2019 年 9 月末現在)

グループ事業内容:

電子・機能製品事業、フィルム・シート製品事業、建材関連事業、エンジニアリング事業

【早月工場概要】

名称 : 日本カーバイド工業株式会社 早月工場
所在地 : 〒936-8555 富山県滑川市大島 530
代表者 : 魚津・早月工場長 竹内利二
従業員数 : 280 名 (2019 年 9 月末現在)
概要 : 1959 年より操業。現在は、日本カーバイド工業グループのマザー工場として、機能化学用品、機能樹脂、電子素材(半導体用金型クリーニング材)、フィルムなどを製造。

【研究開発センター(早月工場構内)】

名称 : 日本カーバイド工業株式会社 研究開発センター
所在地 : 〒936-8555 富山県滑川市大島 530
代表者 : 研究開発センター長 藤井孝男
従業員数 : 123 名 (2019 年 9 月末現在)
概要 : 開発の総合力の最大化を図るとともに、事業生産性の向上を目指し、それまで国内 4 か所に分散していた研究拠点を集約し、2017 年に「研究開発センター」が開所。

本件に関するお問い合わせ先: 日本カーバイド工業株式会社 経営企画部 広報・IR グループ